

# あうみネット

淡海の市民活動・  
ネットワーク情報誌

あうみネット

Communication Paper for Voluntary Network in Ohmi



## 人と人をつなぐ♥ ネットストーリー

作 杉尾尚子

助成金必勝法 編



## TOPICS

### 「助成財団の活動と役割」

#### 淡海ネットコラム

パートナーシップを強く・広く

#### スポットライト

- ボテジャコクラブ
- 近江猿楽多賀座
- じゃりんこ文庫

市民&企業&行政ネット

### め・と・て・と・ねっと

滋賀グリーン購入ネットワーク

『一人ひとりの「グリーン購入」が環境にやさしい生活への大きな一歩です』

### 伝言板 11月・12月

心をむすんで リレーエッセイ

●情熱と行動●

センター・インフォメーション

2000.11  
November  
No.20

淡海ネットワークセンター

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

# 「助成財団の活動と役割」

市民団体にとって資金の確保は大きな課題のひとつです。寄付金や行政の補助金と違った助成財団による助成金に注目が集まっています。

「助成金とは何か」「助成金を受けるコツは?」今回は、財団法人トヨタ財団のプログラム・オフィサーである渡部元さんを講師に、さる7月28日に開催した「わくわく市民活動ゼミナール」の内容をお届けします。

## 助成財団、行政補助金、企業の寄付金の違い

市民活動をはじめとするNPOの活動は、ミッション理念に基づく活動だと言われています。その理念に基づき、行政や企業ではできない(できにくい)分野でアイデアを出し、十分なブランディングのもとで活動を展開していくことこそ、市民団体に備えるべき力量でしょう。そして、この点から言えば、助成財団の役割は、そのような市民団体の力量形成を資金的な面でバックアップしていくことだと考えます。

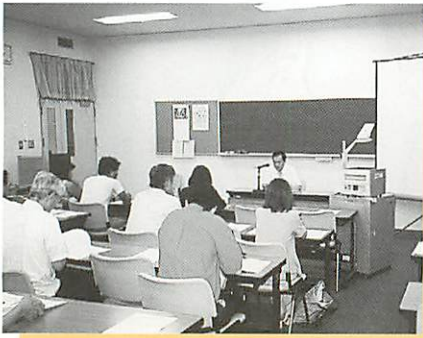
行政の補助金は基本的に税金が原資ですから、どうしても広く薄く、平等に、しかもリスクなくということになりがちですが、民間助成財団の資金は民間の資金ですから、その設立趣旨・目的に沿って、助成先を絞り込むことが可能となり、同時に、1件あたりに対しても比較的厚い手当てができます。また、助成金は、個人の寄付金とは異なり、一種の社会的な認知機能、効用を持つ金だということを認識していただきたいと思います。

企業の社会貢献活動は「見識ある自己利益

活動」という言い方もされますが、民間助成財団の場合は、むしろ「自己利益なき見識活動」だと考えております。自分たちがこうしたい、あるいはこうありたいと願う社会の方向に向かって助成金を出せるところが、民間の助成財団の本来であり、良さだと思っています。

## 助成金の申請にあたって事前に検討すべきこと

助成財団としては、次の三つの段階において助成を行うのが理想的だといわれております。第一に活動の立ち上げ段階、次に活動の発展期、最後に事業の終了などに伴うとりま



とめの時期です。民間財団の助成金は一過性のもので多く、連続性を期待するのが無理な場合があります。そういう意味でも助成金を希望する際には、先の三つのポイントに合わせて、自分たちが今、どういう活動段階にあり、何が必要なのかを見極め、その上でさらに、民間助成金と行政の補助金および企業の寄付金の指向性の違いなども併せて考えてみるのが肝要かと思えます。

また、各財団の助成の趣旨を理解することは大切で、そこを事前にきちんと押さえる必要があります。

次に、実際の応募用紙(申請書)に記入する前に、とりあえず計画案を簡潔な形でペーパーにまとめてみる。これに関連して言えば、自分たちの計画やアイデアを日頃からペーパーに落とす訓練しておく方がよいでしょう。それから、助成の内容などに関する疑問点や不明な点についての質問および連絡を行う際には、事前によく整理したうえで、タイムリングも考慮に入れて連絡をする。その場合、可能であれば選考の仕組みや基準などについても確認してみてもどうでしょうか。

そのようなことを踏まえて、助成を希望す



る「計画」の内容について、十分な検討や見直しを行う。その際、第三者的な視点を導入することは重要です。異なる立場の人を説得することになるわけですから、当然、一定の表現力が必要になります。くれぐれも、ひとりよがりにならないように気を付ける必要があります。

もちろん内容だけでなく、これと対応する実施スケジュールや予算についても十分な検討を行ってください。内容が良くても、実施スケジュールや予算がそれに見合っていないと、実現の可能性について疑問視されます。

## 応募申し込みに当たって実際に注意したいこと

応募書類等の書式には財団によっていろいろあると思いますが、いずれもその財団が必

# おうみをかんがえる...

## 淡海ネットコラム

### パートナーシップを強く・広く



淡海文化振興財団  
運営会議委員  
淡海フィランスロビーネット  
前事務局幹事  
木下 昌夫

平成10年12月施行の特定非営利活動促進法（NPO法）は、市民活動を継続してきた活動グループにとっては、勇気と希望を得た…と胸躍らせるものであったのですが、実際には全てがうまくいくばかりでないことが分かり、法人化に二の足を踏む事が多いのが現状と聞き及んでいます。

法人になってどう変わった、法人になるには…などの疑問や課題については、ネットワークセンター主催のおうみ市民活動交流会などの意見交換の場に参加することで少しずつ解決の糸口を開いてきたグループもあると思います。

ネットワークセンターではNPO法人になる方が良いのか、現状のままで活動すべきかを判断しやすい情報の提供が必要と考えます。

また私の所属する企業の立場では、吹きすさぶ不況感を拭うことができず、企業が独自に社会貢献活動を展開してきた従来型の社会還元活動が後退している状況です。地域の一員として地域ニーズに合った活動がしたいというのが、各企業の共通した思いではないかと思えます。

こうした状況を背景に、地域・企業・行政・教育間のパートナーシップを強めていくことの必要性を訴えて、いろいろな活動が展開されています。市民活動グループと企業との交流活動や企業間の情報交換の機会等でそれぞれの立場・思いを率直にぶっつけ合う事がもっと必要ではないかと考えています。

ネットワークセンターでは従来から情報提供による市民活動の支援や、施設・設備の開放による活動拠点として、また活動する人材の育成、パートナーシップを進めるための場の設定などハードとソフトの両面に亘った事業の展開に努力を払われていることは承知の通りです。センターの機能と開設の原点を思い起こし、変化の激しい時代を先取りし、新しい淡海文化の創造につながる事業展開を今後も模索していくことが使命ではないでしょうか。

●渡部 元さんプロフィール●  
財団法人トヨタ財団プログラムオフィサーとして「市民活動助成」や「研究助成」をはじめとする助成プログラムの企画・運営にあたる傍ら、特定非営利活動法人日本NPOセンター・企画運営委員、神奈川県立かながわ県民活動サポートセンター・運営協議会会長、国民生活審議会 総合企画部会 NPO制度委員会 特別委員、などを務める。

要とする項目を列挙しているわけですから、それらにはきちんと対応するということが大事だと思います。

トヨタ財団の場合、目的、内容・方法、実施体制、スケジュール、もちろん予算といった項目がメインになります。これらの項目に対して書きもれがあると、評価はどうしても下がります。

内容面について言えば、評価基準とも関連しますが、「財団の趣旨に適ったものかどうか」「応募書式の要件を満たしているか」「計画の内容に先駆性・獨創性があるか」「計画の実現性があり、かつその成果に広い波及が見込まれるか」「現時点における計画がタイムリーかどうか」「計画遂行に際して適切な人材を確保できているか」「スケジュールや予算編成が適切に練られているか」「行政の補助金や企業の寄付金など、他の財源を得にくいものかどうか」ということがポイントになります。

助成金情報の収集には...

財団法人  
**JFC**  
助成財団センター  
Japan Foundation Center

助成金情報検索

検索条件: 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域: 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

検索結果: 1件

1. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

2. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

3. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

4. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

5. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

6. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

7. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

8. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

9. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

10. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

トヨタ財団  
Toyota Foundation

助成金情報検索

検索条件: 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域: 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

検索結果: 1件

1. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

2. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

3. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

4. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

5. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

6. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

7. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

8. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

9. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

10. 助成金種別: 助成金年度: 助成金地域:

click!

(財) 助成財団センター ホームページ  
<http://www.jfc.or.jp>

(財) トヨタ財団 ホームページ  
<http://www.toyotafound.or.jp>

トトになりませう。

最後に締め切りについてです。毎回、「ちよつと期日に間に合わないんですが、1日2日いいですか?」というのがありますが、これは絶対にダメです。このような甘えはNP Oだからこそ、余計、律してもらいたいのです。

### その他留意したいこと

ちよつと逆説的ですが、「たとえ助成が得られなくても、やる」という意気込みがあるかないかは重要なことで、「言外な意味」と言いますか、応募用紙からも伝わってくるんですね。そういう意気込みでないと、たとえ助成をもらってもあるいは長続きしないかもしれません。

それから、結果として不採択になる場合ももちろんある。ダメになった理由がある場合

が多いので、そこは謙虚に、自分たちの活動を見直すという意味で、どこが悪かったのかを見いだす努力をぜひ行っていただきたいと思えます。

最後に助成財団に関する情報ですが、これは(財) 助成財団センターや各地のNPO支援センター等をはじめ、いろいろな所で紹介されており、常にアンテナを張っておいていただきたい。最近ではホームページで情報を出しているところが多いので、その活用は非常に有効だと思います。それから、本日もその機会の一つかもしれませんが、財団関係者と接触できる機会があれば、可能な範囲で試みられたらよいと思います。そのことは、同時に、助成財団のスタッフにとっても勉強になるからです。

# びわ湖を守るため、 ゴミ拾いからリサイクルへ

テーマは「生命」

## ●BIWAKO ANGEL・ボランティアクラブ

「私たちは子どもの頃からびわ湖で泳いで育ちました。そのびわ湖を守りたい。群青で美しいびわ湖を取り戻したいと思うんです」環境ボランティアグループ“ボテジャコクラブ”は3年前に今津町で発足。代表である柏明彦さんは、ご自身が子どもの頃心臓を患ったこともあって、1986年「医療福祉を考える会」を結成し、脳死からの臓器移植を求

める署名活動や、骨髄移植が必要だった高校生のための募金活動、ドナー探しに協力するなどの活動をしてきた。臓器移植法が成立した後、それまでに培った会のネットワークを活かして、「生命」をテーマにこのクラブを結成。子どもたちにより結成された“BIWAKO ANGEL”とともに環境問題に取り組んでいる。



●代表の柏さん

署名運動  
を行い、  
環境庁・  
厚生省に  
署名を提

毎朝続行のゴミ拾い  
BIWAKO ANGEL は、レジャー客が多く、ゴミが激増する夏の期間中にびわ湖岸の清掃活動を自主的に行ってきた。98年には可燃性ゴミ96袋、不燃性ゴミ30袋を集め、分類し、ペットボトルと空き缶は分別回収しリサイクルに回すことを今津町に請願した。また、デポジット制度の導入や環境ホルモンの調査などを求める

「今後はペットボトルの回収に絞りを、デポジット制度を抜け、リ

出。郡内6町村にも請願を行い各議会での採択を得た。今年3月には県内の環境ボランティア48団体とともに滋賀県議会にも請願を行い、全会一致で採択された。“ボテジャコクラブ”では、クリーンパトロール隊を結成し、メンバーが毎朝ゴミ拾いを続けている。「私たちの姿を見て確実にゴミのポイ捨ては減ってきています」

### BIWAKO ANGEL・ボテジャコクラブ

代表 柏明彦さん  
TEL 090-210-60725  
高島郡今津町今津357  
人数/30人 設立/1986年

●8月19日に行われたBIWAKOクリーン大作戦 part 3で今津町南浜と新旭町木津浜から清掃活動し、合流したときの風景。  
前にあるのが清掃して集めたゴミの山。



げ、リサイクルに回っていくよう働きかけていきます」  
(編集ボランティア 谷口久美子)

[ホームページ: <http://www.biwa.jp/~kashiwa/>]

# 多賀の「新しい顔」づくりは、 夢とロマンがつまった、 「平成の猿楽」を創造するんですよ

## ●近江猿楽 多賀座

歴史を学んで「から創作

日本の祭礼芸能を代表する「猿楽」は、軽業、曲芸、滑稽な物まねを主体とした中世期の芸能で、多賀町が発祥の地という風情・情緒に優れた近江猿楽が能や狂言の前身となつたとも言われています。歴史ある先人の遺産を誇りに「新しい多賀の顔」

●座長の土田さん



脚本など、歴史的なこ

とや地  
域的な  
ことを  
考えな  
がら一  
から創

を作ろうという思いから、93年「近江猿楽多賀座」が生まれました。以来、座員一同で近江猿楽の研究と復興、古い近江猿楽と現代の芸能を融合させた新しい平成の猿楽の創造をめざして活動しています。  
「近江猿楽に関する史料が少なくて復活は困難です。面、音楽、衣装、脚本など、歴史的なこ

「平成の猿楽」を創造するんですよ  
「今後はペットボトルの回収に絞りを、デポジット制度を抜け、リ

に残る風流系の踊りを加味しました。「まだまだ未完成ですが、多賀大社はじめ地元企業の協賛も得られましたし、子どもたちや若男女がふれあえる場となるような、まちづくり、ひとつづくりにつながって欲しいと思っています。いつか他の町でも披露できるように近江猿楽を完成させたいですね」  
(編集ボランティア 松井由美子)

●今年8月3日、多賀大社萬燈祭で独自の近江猿楽を披露。テーマは「祈りと喜びの歌舞」。



### 近江猿楽多賀座

事務局 山本豪一さん  
TEL 0749-48-8111  
FAX 0749-48-0157  
犬上郡多賀町多賀324  
多賀町役場企画課内  
人数/約30人 設立/1993年

# IGHT!

ぐり・・・、  
動されている方々に  
を詳しく紹介します。



●絵本のおばちゃん・乾さんの読み聞かせ

# スポットライト ! SPOT LIGHT

環境・福祉・まちづくり

滋賀県内でキラキラ元気に活動  
スポットライトをあて、その活動

## 絵本のおばちゃんの輪……

お母さん同士も友だちに

「絵本のおばちゃん、こんにちは！」気持ちのいい昼下がり、絵本袋を下げた子どもたちの元気な声が聞こえるのは、大津市竜が丘にあるじゃりんこ文庫です。設立は1994年、ゼロ歳から中学生まで会員数は約80名で、週一回、主催者である乾さん宅の居間が、子どもたちとお母さんたちで三々五々埋まります。文庫では、本の貸し出しのほか、ご近所にお住まいのお話おばちゃん、岸本さんのストーリーテリングもこなわれ、また、集まった子どもたちが自由に遊ぶこともできます。「図書館とは違ってワイワイがやがや気軽に本と親しめる、しかも子どもたちが年齢を超えて遊べることもこの大きな魅力です」「それにお母さん同士が友達になれるのも、いいところですね。相談ができる信頼の輪がここにはあるので、ホッとします」と、文庫にいられていた宇野さんと、結城さん。

自分のペースで、

楽しくじゃりんこ文庫

地域の中で孤立しがちな小さな子どもやお母さんたち、その両方が絵

●じゃりんこ文庫



●代表の乾さん

本を通して集うことができて、じゃりんこ文庫。乾さんが育てていろいろ苦労した体験と、絵本が好きだったこと、それにマイペースのお人柄が活動を支えています。次の世代を担う子どもたちに自分で考える人になってほしい、そのために何かをしたいという思いで始められ、気持ちを言葉におきかえることを大切にいられたことが、地に足がついた文庫の雰囲気を作っています。NPOっていうのは、無理なく楽しくできることを、社会の誰かのために気負わずに継続するものだと、実感しました。

(編集ボランティア 西尾久美子)

### じゃりんこ文庫

代表 乾 京子さん  
TEL・FAX 077-525-7496  
大津市竜が丘14-50  
人数/81人 設立/1985年

## 市民&企業&行政ねっと

滋賀グリーン購入ネットワーク

## め・と・て・と・ねっと★

一人ひとりの「グリーン購入」が環境にやさしい生活への大きな一歩です。



私たちの大量消費生活は、物質的には豊かであっても、資源の枯渇や地球の温暖化など環境に深刻な影響を及ぼしています。そんな中、環境こだわり県として全国に先駆け、県庁では6年前から文具・OA関係の備品・資材のグリーン購入に取り組んできました。グリーン購入とは、環境への負荷が少ない商品・サービスを優先的に購入することです。切り替えた当初は高かったグリーン商品も、従来品と同じ価格まで下がってきたそうです。グリーン購入を通して職員の環境意識も高まり、節約効果も生まれました。

この先駆的な取り組みが評価され、平成10年には全国のグリーン購入ネットワークが主催する、第1回グリーン購入大賞を受賞しま



運営に奔走中のエコライフ推進課の平井さん。

した。昨年12月には県内のグリーン購入を一層進めるため、企業、消費者団体、行政機関等で構成する滋賀グリーン購入ネットワークを設立。地域の身近なグリーン商品情報やグリーン商品の品揃え情報の収集・発信、具体的なグリーン購入の実践ノウハウの交換、あるいは消費者と流通業者、製造者の連携などを目指しています。現在までに加入団体は330団体にのぼり、21世紀の資源循環型社会に重要な役割を担うグリーン購入への気運が全県的に広がっています。



●お問合せ 滋賀グリーン購入ネットワーク事務局  
(社)滋賀県環境保全協会内(滋賀会館1階)  
TEL.077-510-3585 FAX.077-510-3586

1・2月の掲載板  
情報募集中!

日時・場所・問合せ先等を明記の上、12月8日までに  
FAXまたは郵送でセンターまでお寄せください。

※電話かFAXでお申し込みください。  
問合せ●木考塾事務局  
TEL/FAX 077-525-5609

#### 鳥越信講演会

11月12日(日) 14:00~  
12月10日(日) 14:00~

内容●第1回「子どもと本との出会い」第2回「児童文学のいまと未来」  
会場●甲西町立図書館  
参加費●無料※事前申込み必要  
問合せ●甲西町立図書館  
TEL 0748-72-5550

#### 生き方研究会滋賀 草津交流会

11月18日(土)・12月10日(日)  
両日 13:30~

内容●幸せで健康な生き方についての勉強会  
会場●ウイングバレスくさつ  
参加費●500円(初回無料)  
問合せ●090-7872-7642(松井)

#### あけぼの会ピア・カウンセリング

11月19日(日) 10:00~

内容●乳がん体験者の集まり  
会場●ウイングバレスくさつ  
問合せ●0749-23-6056(岡)

#### 滋賀IBD第8回講演会

「クローン病・潰瘍性大腸炎の内科治療」  
11月19日(日) 13:20~

講師●兵庫医科大学助教授・里見匡迪先生  
会場●滋賀大学医学部第2臨床講義室  
参加費●無料(先着100名)  
問合せ●滋賀医大付属病院第2内科内・滋賀IBD事務局  
077-548-2217(辻川医師)

#### ビデオ上映とトークトーク

「ほげなんか怖くない」  
11月26日(日) 10:00~

会場●県立女性センター  
問合せ●0749-23-0007(阿部)

世界のジェンダー事情「いま日本では」  
11月26日(日) 10:30~

会場●県立女性センター  
内容●在住外国人の方を招いて各国のジェンダー事情を紹介してもらうパネルディスカッション  
参加費●無料 問合せ●大津市国際親善協会 TEL077-525-4711

コミュニケーション不全を抱える子と親の会  
11月26日(日) 13:00~

内容●友だち関係や社会生活に受け入れられない子供~成人をもつ親と経験者による意見交流会。  
会場●京都市青少年活動センター  
問合せ●フレンズ・ネットワーク事務局  
TEL 077-529-2559(約場)

#### ビデオ上映とトークトーク

「デイケアハウス『このゆびとーまれ』では」  
12月3日(日) 8日(金) 11:00~

会場●リサイクル・ステーション(彦根市銀座)  
問合せ●0749-23-0007(阿部)

#### 親と子のふれあいひろば

・工作&ティータイム

場所・時間●守山市吉身町(今堀宅) / 第1金曜10:00~・13:00~  
近江八幡市中村町(杉本宅) / 第4金曜10:00~  
参加費●500円(二人目より100円アップ)  
問合せ●077-583-4315(今堀)

#### ・趣味&ティータイム

場所・時間●守山市/第3金曜10:00~  
近江八幡市/第2金曜10:00~  
内容●トルペイント、ドライフラワー、フラワーアレンジメント  
参加費●各1800円・子ども一人につき300円  
問合せ●077-583-4315(今堀)

#### 家庭一時保育

場所●守山市吉身町(今堀宅)  
時間●9:00~17:00(時間外も応相談) 料金●0~3歳・1時間700円 4・5歳以上・1時間600円  
問合せ●077-583-4315(今堀)

#### ミレニアム京都研究会2000

「NPO、ベンチャー、習のネットワーク(仮題)」  
12月1日(金) 18:00~

会場●西本願寺間法会館・興正会館  
問合せ●京都研究会実行委員会委員長・新川達郎  
tნიკawa@mail.doshisha.ac.jp

#### 募集

青年海外協力隊秋募集説明会  
11月7日(火) 18:30~

会場●ピアザ淡海県民交流センター  
内容●協力隊の事業、募集、試験の説明と募集要項の配布  
問合せ●県庁国際課内青年海外協力隊プラザ淡海  
問合せ●077-528-3061

車いすタウンラリー2000参加者募集  
11月11日(土) 9:00~

集合●瀬田北市民センター(小雨決行)  
※ボランティアスタッフも同時募集  
問合せ●まちかどプロジェクト  
TEL 077-543-2799  
onizuka@mediawars.ne.jp

#### しみんふくし滋賀バザー開催

バザー用品をご寄付ください!  
11月23日(木・祝) 10:00~

内容●バザー用品を集めています。直接会場にご持参くださるか、お電話ください。  
問合せ●077-586-2588(成瀬)  
shimin@mx.biwa.ne.jp

土山・秋の作業 ボランティア募集  
11月23日(木)~26日(日) 12:00~

内容●食害防除作業・調査など  
場所●土山町鈴鹿ホール集合  
対象●16歳以上(経験不問)  
参加費●6000円(宿泊費・食費・保険・資料代込)※必ずハガキにてお申し込みください。一日のみの参加も歓迎。問合せ●かもしかの会 関西事務局 TEL075-951-8339

びわ湖ジュニアオーケストラ団員募集  
11月30日(木)まで

参加資格●1981年4月2日以降に生まれた者で、県内在住または県内に通学・通勤する者、県内音楽団体に所属する者(100名程度)  
内容●1月28日(日)にオーディションを行う。  
応募方法●指定の申込書に記入し、応募先まで郵送またはファックスすること。問合せ ●滋賀県企画県民部文化振興課 TEL077-528-4632

#### 外出サポート会員募集

内容●移動が困難な車イスの方の外出サポート(リフトカーの運転あり)  
問合せ●まちかどサポートステーション  
TEL 077-543-2799(宇賀)  
onizuka@mediawars.ne.jp

ヒマラヤン・グリーン・クラブ  
2001年度国際ボランティア隊員募集

内容●植林(学生・一般)・教育(学生、一般)・医療(医師・看護婦・医大生)・自然エネルギー発電、簡易上水道工事等(専門家)  
費用●20~30万円  
問合せ●ヒマラヤン・グリーン・クラブ TEL 077-534-0911(遠藤)

不登校生のための学習支援  
毎週水曜日 10:00~11:30

場所●竜王町スペース「Will」  
内容●心理学取得者による不登校児童への学習指導 対象者●小中学生 参加費●1回2000円  
問合せ●0748-58-1783(松浦)  
h-matsuura@rmc.ne.jp

#### 助成金情報

ハウジングアンドコミュニティ財団  
住まいとコミュニティづくり活動助成事業

内容●民間グループによる住まいとコミュニティづくりについての先駆的・創造的な活動への助成を行います。公募期間●12月1日(金)まで 問合せ●(財)ハウジングアンドコミュニティ財団  
TEL 03-3586-4869  
<http://www.tokyoweb.or.jp/housingandcommunity/>

トヨタ財団市民活動助成  
市民&NPO

~新しい公共の創造へ向けて~

内容●新しい公共への創造へ向け、地域や社会全体に関わるさまざまな問題解決の取り組みを行っている市民活動を応援します。  
申込み期間●11月13日(月)まで  
問合せ●(財)トヨタ財団市民活動助成係 TEL 03-3344-1701  
<http://www.toyotafound.or.jp/>

財団法人子ども未来財団  
児童健全育成ボランティア活動振興

内容●ボランティアコーディネーターを養成するための研修事業に対し助成を行います。  
申込み期間●12月末日まで  
問合せ●(財)子ども未来財団  
TEL 03-5550-9460  
<http://www.kodomomiraidan.or.jp>

あなたが参加してみて感じたこと、気が付いたことをお待ちしております。

# 11月・12月 伝言板



## 心をむすんで\* リレーエッセイ

●情熱と行動●  
米原アミティ 垣見芳男

町づくりらしき活動に取り組んで20年位になるかな。

人は年を重ねると、安全を好み、冒険をしなくなる。人目を気にするようになったら終わりだと思う。私のモットーは「個人では無理な事、行政ではちょっと気が付かない事を、住民より半歩進んで提案し、情熱を持って行動する」。これがなかなかむずかしい。時には頭を打たれ、また足を引っ張られる。野心を持たずに、純粋に事に当たれば、理解者は現れると思う。そういう仲間へ勇気を与えられ、またがんばる。人はバカにするけれど、そのうち小さい花かもしれないけれど、光り輝いて咲くでしょう。その時の感動は素晴らしい。

そして、その感動を共にできる仲間と酒を酌み交わす。その輪が少しずつ広がって行く。これが町づくりだと私は考えています。

次回は野洲町の樋口善和さんです。



会場●県立女性センター  
問合せ●0748-37-3751

第10回「彦根からのメッセージ」  
外国人による日本語スピーチ大会  
11月19日(日) 13:00~

会場●ビバシティホール  
内容●スピーチ(無料)・交流タイム(要申込み・参加費300円)  
問合せ●VOICE事務局(丹下)  
TEL 0749-23-5517

わくわくひろば事業  
おまけのおまけのミニシアター  
11月19日(日) 10:30~・15:00~

内容●人形劇と大型からくり紙芝居の2本立て  
会場●1回目:近江母の郷文化センター  
2回目:湖北勤労福祉会館「臨湖」  
参加費●会員400円・一般800円  
問合せ●長浜おやこ劇場  
TEL 0749-64-1527

音楽コンサート「秋によせて」  
11月23日(木・祝) 14:00~

会場●大津市生涯学習センター  
参加費●前売2500円、中学生以下1000円  
問合せ●077-546-0851(高原)

地球環境セミナー  
「美しい地球を子どもたちに」  
11月23日(木・祝) 12:00~

内容●第1部「地球は今」第2部「生き方の発見」講師●ネットワーク「地球村」代表 高木善之氏  
会場●彦根市民会館  
参加費●前売り1000円 当日1500円  
問合せ●0749-26-0386(村川)

大津おやこ劇場第109回例会  
「ミュージュー<壁>」  
11月24日(金) 19:00~

内容●カナダの劇団による、ユーモアあふれる舞台劇 会場●大津市民会館 参加費●3000円(会員は無料) 問合せ●大津おやこ劇場 TEL 077-525-4578

第4回草津マジックの祭典  
11月25日(土) 14:00~

会場●草津市立勤労福祉センター  
参加費●入場無料

問合せ●077-563-4462(寺尾)

松野弘明ヴァイオリンリサイタル  
12月1日(金) 19:00~

会場●びわ湖ホール小ホール  
料金●一般4000円 学生3000円  
問合せ●アトリエ・ミル  
TEL 077-524-7596

第9回がり顔裏寄席  
12月9日(土) 19:00~

出演●桂九雀・桂歌々志  
会場●仏乗寺(JR草津駅より5分)  
参加費●2500円(茶菓子つき)  
問合せ●草津栗東おやこ劇場  
077-564-2847

無名塾公演「セールスマンの死」  
1月10日(水) 18:30~

会場●びわ湖ホール中ホール  
料金●S8000円 A6500円 B4500円 問合せ●アトリエ・ミル  
TEL 077-524-7596

### 交流会・勉強会

ビデオ上映とトークトーク  
「住民が選択した町の福祉」  
11月5日(日) 22日(水) 10:00~

会場●リサイクル・ステーション(彦根市銀座) 問合せ●0749-23-0007(阿部)

グループともしび朗読講座  
11月8日・15日・22日(水) 13:00~

内容●視覚障害者への朗読練習  
会場●三雲会館(甲西町)  
参加費●500円(テキスト代)  
問合せ●0748-74-3327(古谷)

生き方研究会滋賀 わかくさ交流会  
11月8日(水)・12月6日(水)  
両日13:30~

内容●幸せで健康な生き方についての勉強会 会場●光澤寺(五個荘町)  
参加費●500円(初回無料)  
問合せ●090-7872-7642(松井)

木考塾「木の住まい」の学習会  
11月12日(日) 14:00~  
12月10日(日) 14:00~

会場●ピアザ淡海県民交流センター  
参加費●1000円/回(先着30名)

### イベント

北村季吟顕彰「第6回北文化祭」  
11月4日(土) 5日(日) 10:00~

内容●音楽発表会、大正琴、人形劇  
会場●北自治会館  
問合せ●077-587-2166(山添)

クリスマス大津11月のライド  
11月4日(土) 15:00~

内容●自転車公道を集団走行します  
場所●浜大津OPA交番前集合  
問合せ●090-1954-0726(中川)  
selesta@ky.xaxon.ne.jp

第5回綿向山の日  
~ふれあい綿向山Day  
11月10日(金) 9:00~

内容●綿向山登山やバザー、コンサートなど  
場所●綿向山山頂および3合目小屋  
問合せ●鈴鹿モルゲンロートクラブ(福本)  
TEL 0748-52-0445  
f-shuiti@mx.biwa.ne.jp

第27回福田寺公家奴振り発表会  
11月12日(日) 13:00~

場所●近江町長沢区内  
問合せ●0749-52-1915(北川)

健康ウォーク・スタンプラリー  
11月18日(土) 9:30~(雨天中止)

場所●栗東町内(JR手原駅~日向山から旧和中華本舗など) 参加費●無料(定員100人) ※弁当・水筒・ごみ袋持参のこと 問合せ●栗東町商工労政課内栗東町ボランティア観光ガイド協会077-551-0126

映画鑑賞会  
「続『住民が選択した町の福祉』  
問題はこれからです」  
11月18日(土) 9:30~

会場●ひこね燦パレス  
問合せ●0749-23-0007(阿部)  
前売り1000円 当日1600円

ビデオシアター「ユー・ガット・メール」  
11月18日(土) 10:00~14:00~

# CENTER INFORMATION

## 参加者募集!!

### 企業と市民団体の パートナーシップを探る研究サロン

淡海ネットワークセンターでは、企業と市民団体が地域でパートナーシップを築いていくための方策を探る研究サロンを地域ごとに開催します。

各地域で企業と市民団体が顔の見える関係をどのように築いたらいいのか、自由に意見交換しませんか!!

#### ■第1回 甲賀サロン

日時/2000年11月17日(金)  
13:30~16:30

場所/水口町立碧水ホール会議室(水口町)

#### ■第2回 東近江サロン

日時/2000年11月25日(土)  
13:30~16:30

場所/滋賀厚生年金休暇センター  
(近江八幡市)

#### ■第3回 湖北サロン

日時/2000年11月26日(日)  
13:30~16:30

場所/グリーンホテルYes長浜(長浜市)

定員/各回20名

参加費/無料

内容 ゲストスピーカーからの問題提起・質疑のあと、参加者による自由な意見交換  
ゲストスピーカー 松田弘さん(淡海フィランソロピーネット顧問)

申込方法/氏名、所属、住所等を記入のうえ、センターまでお申し込み下さい

## 淡海ネットワークサロンのご案内

### ■テーマサロン■

●第1回 支援とは? ~カンボジア子どもの家から~

日時/11月5日(日) 14:00~16:00

場所/ピアザ淡海2階

県民交流センター201会議室

ゲスト/カンボジア子どもの家 栗本英世さん

参加費/200円(お茶代等)

共催/おうみカンボジアネットワーク

●第2回 介護保険で地域がどう変わる?

日時/11月11日(土) 13:30~15:30

場所/ファミリーサポートセンター野洲

ゲスト/滋賀地方自治研究センター 北川憲司さん

参加費/200円(お茶代等)

共催/しみんふくし滋賀

※参加ご希望の方は、参加を希望するサロン名、氏名、住所等を記入のうえ、センターまで、電話・ファックス・e-mail等で必ずお申し込み下さい。

## 「あなたの夢を応援します」 湖国21世紀記念事業協会

当協会では、県民のみなさんの実践交流活動を支援するため、「水といのちの活動募集」を実施しています。これまで県内各地で取り組まれる100件を超える活動の応募をいただき、支援していく予定です。みなさまのグループで、21世紀に実現したい活動をふるってご応募下さい。説明会の開催や相談室の設置、募集説明員の派遣などを行っています。詳しくは、協会県民活動募集係まで。

電話/077-528-3677

FAX/077-528-4838

ホームページ/http://www.shiga21.com

最終募集期間/12月20日~翌年1月31日

支援内容/資金支援、広報支援 など

## ご案内

### ◆ブックレットVol.11発行

おうみ市民活動交流会の記録をまとめた「人も元気、活動も元気、地域も元気」を発行しました。1冊300円(送料別)です。

ご希望の方はセンターまで。



Voicé

今日までのボランティアや市民活動という、それぞれのテーマ毎に当事者同士だけで集まって、それぞれの活動が孤立して取り組まれてきていたように思います。

そんな現状の中で、「淡海ネットワークセンター」の様な各活動をつなぐパイプ役とも言える組織の存在は不可欠であり、今後のボランティア及び市民グループのボーダーレス化を目指していただけることを応援しております。

(大津市の方からのご意見)

## 編集後記

9月30日、10月1日に開催しましたおうみ市民活動屋台村は、多くの皆様のご協力により大盛況に終わりました。本当にありがとうございました。屋台村には今年初めて関わりましたが、「へ～こんなことしているところがあるの」と、新しい発見や驚きが沢山あって楽しませていただきました。さて、先日ある講師の方が「身の回りに不幸が相次ぎ、後ろ向きに生きるより前向きに生きよう」と

考え、市民活動をはじめたと話されていました。活動をされている方それぞれに様々な思いがあり、その思いが特集の中で渡部さんが話されていた「言外な意味」なんでしょうか。今回の特集が皆さんの活動を続けられるうえで少しでも参考になればと思います。次号からいよいよ21世紀。「おうみネット」にご意見、ご感想をどしどしお寄せ下さい。

## 淡海ネットワークセンター

(財)淡海文化振興財団

■〒520-0801 大津市におの浜1-1-20

■TEL 077-524-8440 ■FAX 077-524-8442

■http://www.biwa.ne.jp/~ohmi-net

■E-mail:ohmi-net@mx.biwa.ne.jp

ご利用日時●月曜日と祝日の翌日を除く毎日(12/29~1/3を除く)

火~金曜日/9:00~19:00 土・日曜日、祝日/9:00~17:00

